

フィリピンにルーツを持つ若者の意識調査 報 告 書

Survey Report on Japan-based Youths with Filipino Heritage



公益財団法人 浜松国際交流協会(ハイス)

Hamamatsu Foundation for International Communication and Exchange(HICE)

2016年3月

目 次

はじめに	3
第1部 調査概要.....	4
第2部 調査結果概要.....	6
第3部 調査結果の考察.....	8
第4部 調査結果（単純集計）	
1. 属性	10
2. ルーツ・来日前の状況について	12
3. 言語について	15
4. 日本での暮らしについて	16
5. 日本での就学状況について	17
6. 日本での家族について	19
7. これからの進路（キャリア）について	23
第5部 調査結果（クロス集計）	27
第6部 参考資料	
1. 在住外国人の状況（浜松市）	30
2. 公立小中学校に在籍する児童生徒の状況（浜松市）	31
3. 在住外国人の状況（全国）	32
4. 調査票	34

はじめに

2008 年のリーマンショックに端を発した世界的経済不況以降、外国人住民を取り巻く環境は大きく変化しています。浜松市においても、2008 年のピーク時には 2 万人近くいたブラジル人が 2015 年には約 8,700 人まで減少し、反面フィリピン・ベトナム・インドネシアなど東南アジア系住民は年々増加しており、総体的に多国籍化の傾向が高まっています。また、以前は全体の 3 割強だった永住者の割合が 5 割を超えるなど、就労に制限がなく、中長期的に滞在が可能な外国人の割合は大きく増加してきています。

その中で、フィリピン人については、義務教育を超過した年齢で、中には母国でハイスクール（中学校に相当する 4 年課程）の卒業を待たず、日本語がまったくわからない状態で来日し、NPO 法人フィリピンナガイサや当協会に支援を求めるケースが増えてきています。こうした若者は、高校進学や就業が困難なため、居場所がなく、地域社会での孤立が懸念されます。

人口減少社会を迎えた現在、この地域で長く暮らしていく意識を持つ外国人が多く住む浜松において、そういった次世代を担う若者の支援は大変重要なことです。しかし、彼らのようなフィリピン人の若者の背景は多様化しており、1980 年代からの結婚移民たちの子どもや親族の呼び寄せ、日系人等定住者としての来日、日本生まれのフィリピン人など、さまざまな背景を持つ人がおり、その実態についてはよくわかっていません。

そこで、今年度「外国にルーツを持つ若者の進路研究会」（代表：宇都宮大学・田巻松雄教授）と連携し、浜松に在住するフィリピンにルーツを持つ若者たちについて、彼（女）らを取り巻く環境やキャリア形成との関連性など、その実態を把握することを目的に調査を行いました。この調査結果を今後当協会の事業に活かすとともに、関係団体の皆さんの取り組みの参考にしていただければ幸いです。

最後に、本調査に全面的にご協力いただきました「外国にルーツを持つ若者の進路研究会」の皆様、アンケートに協力いただいた関係団体の皆様に深くお礼申し上げます。

2016 年 3 月 浜松国際交流協会

第1部 調査概要

1 調査目的

浜松市に居住するフィリピンルーツの若者の実態把握。

2 調査期間

2015年7月～11月

3 調査対象

浜松在住のフィリピンにルーツを持つ若者（16歳～30歳）

有効回答数 86名

4 調査方法

下記会場での集合調査法※1によるアンケート調査（定量調査）

- ・浜松市多文化共生センター（7/25 HICE 若者のためのはじめてのにほん語教室）
- ・浜松市南部協働センター（8/30 NPO 法人フィリピノナガイサ 進路相談会）
- ・カトリック浜松教会（9/27）
- ・静岡県立浜名高等学校（10/16）
- ・浜松市立浜名協働センター（10/18）
- ・（有）伸栄総合サービス（10/17～11/4）
- ・浜松市多文化共生センター（11/14 ジャボラ NPO 日本語教室）

5.調査項目

1. 属性

【性別】【年齢】【国籍】【在留資格】【就業状況】【職種】【雇用形態】【生まれた場所】
【来日時期】【来日経緯】

2. ルーツ・来日前の状況について

【親の国籍】【今までの経緯】【来日前の居住地】【来日前の家族構成】
【来日前の就学状況】【来日理由】【来日時の日本語レベル】

3. 言語について

【得意な言語（会話・読み書き）】【現在の日本語レベル】

4. 日本での暮らしについて

【居住地】【家族構成】

5. 日本での就学状況について

【就学状況】【中卒の場合[その理由/進学希望]】
【高校進学の場合[理由/高校の形態/入試方法/進学を勧めてくれた人/アルバイトの
状況・業種]】【日本での友人の有無/友人の進路】
【専門学校・大学への進学の場合[形態/入試方法/進学を勧めてくれた人/専攻]】

6. 日本での家族について

【兄弟数/内来日人数】

【父親について[同居状況/国籍/学歴/就業状況/職種]】

【母親について[同居状況/国籍/学歴/就業状況/職種]】

【海外在住の家族の有無】【配偶者の有無/国籍/居住地/学歴/職種】

7. これからの進路（希望）について

【本人の希望進路】

【就業希望の場合[職種/就業場所]】【進学希望の場合[進学場所/専攻]】

【親が期待すること】【本人が大切だと思うこと】【将来の夢】【目標とする人物】

6.実施体制

主催：浜松市（国際課） 主管：（公財）浜松国際交流協会

共催：外国にルーツを持つ若者の進路研究会※2

調査・分析協力：静岡県立大学 准教授 高畑 幸

※1 集合調査法

あらかじめ、調査への協力を応諾いただいた対象者を特定の会場に召集して実施する調査法。

※2 「外国にルーツを持つ若者の進路研究会」

（メンバー：宇都宮大学教授 田巻松雄氏（代表）、静岡県立大学准教授 高畑幸氏、東洋大学教授 マリア・ロサリオ・ピケロ・バレスカス氏）

2015 年度から 4 年間にわたり、国内に居住する 4 つの言語グループ（フィリピン語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）の若者に対して順次、同様の質問紙調査を行っています。これら一連の調査には、科学研究費助成（基盤 A・2014-2019 年度）「将来の『下層』か『グローバル人材』か—外国人児童生徒の進路保障実現を目指して」（課題番号：26245056、代表：宇都宮大学・田巻松雄）を利用しています。また、浜松のフィリピン人コミュニティについては、今回の調査の集計分析についてご協力いただきました高畑氏の報告書もご参照ください（高畑幸、2016、「研究ノート・浜松市におけるフィリピン人コミュニティの現状と課題—日系人の増加を中心に」『国際関係・比較文化研究』14(2)：191-203。静岡県立大学のレポジトリからダウンロード可能）。

第2部 調査結果概要

1. 属性

- ・性別：女性が 63%
- ・年齢：10 代後半から 20 代前半が中心（60.5%）
- ・国籍：フィリピン国籍 87.2% 日本 10.5%
- ・在留資格：定住者 44% 永住者 35% 日本国籍 13%
⇒中長期滞在可能な在留資格が約 9 割を占める
- ・仕事：している 49% うち工場労働 79%、主に派遣労働 59.5%

2. ルーツ・来日前の状況について

- ・出生地：フィリピン 88% 日本 12%
- ・ルーツ：両親ともフィリピン人（日系人）71%
フィリピン人母・日本人父 22%
- ・居住地：フィリピンに長く居住し来日 50% 幼少期の来日 33%
- ・来日前：兄弟姉妹 68%・おば 47%・祖母 44%と同居。
ハイスクール中退 45%
- ・来日時：家族と暮らすために来日 68%。日本語はほとんどできない 80%

両親ともにフィリピン人で、フィリピン生まれで長くフィリピンに住んだ後に 16 才前後で来日。出身地はミンダナオ島がやや多いがマニラ首都圏等もいる。来日前は兄弟姉妹、おば、祖母と同居していた。家族と暮らすため、ハイスクール在学中に来日するが、日本語はほとんどできない者が多い。

3. 言語について

- ・使用言語：フィリピン語

言語使用は、話す・聴く・読む・書くともに「フィリピン（タガログ）語」が多い。回答時の日本語能力は、主観ではあるが、話す・聴く・ひらがなとカタカナの読み書きは可能の割合が高かった。

4. 日本での暮らしについて

- ・居住地：浜北区＞中区＞東区＞南区＞北区
⇒浜北区在住が全体の 40%と最多。核家族が比較的多い。
- ・同居者：母 31%・父 24%・兄弟姉妹 23%

5. 日本での就学状況

- ・就学状況：無し 54%・高校在学中（または中退）35% 高校卒 7%
- ・高校進学しない理由：意思なし 47% 経済的な問題 14% 学力の問題 4%
⇒来日時すでに 16 歳以上が多い。56.6%
- ・高校進学状況：公立の定時制高校・外国人選抜・親の勧めで入学

- ・高校生のアルバイト：している 73%・工場 52%

⇒全国では飲食店が多い。

- ・高校での親しい友人：いる。92% 進路は不明 32%

来日時に 16 歳以上のため日本で通学せず、高校への進学希望がない人が多い。親の勧めで高校進学し、外国人特別選抜で公立の定時制高校に通う人も多い。高校生は工場でアルバイトをし、親友がいるものの、親友の進路選択は不明。大学への進学者はおらず専門学校進学が 1 人。

6. 日本での家族について

- ・父親：日本で同居 54%・フィリピン国籍 70%・ハイスクール中退 28%・工場勤務 74%
- ・母親：日本で同居 69%・フィリピン国籍 98%・ハイスクール卒業 26%・工場勤務 75%
- ・日本以外の海外在住親族：いない 38%⇔いる 37%
- ・配偶者：いない 76% いる 20%

⇒いる場合、フィリピン国籍、日本での同居が多い 90%

両親ともに来日している家庭が多い。平均像は、フィリピンでハイスクール中退の父親とハイスクール卒の母親が日本で工場勤務をしている。海外在住の親戚がいる家庭が 3 分の 1 以上。回答者は独身が多く、配偶者・婚約者がいる場合は、相手はフィリピン人で、日本で同居している。

7. これからの進路について

- ・進路希望：働きながら勉強 56% 働き続ける 14% まず勉強（現地で） 13%
- ・親からの期待：働いて日本とフィリピンの両方の家族を助ける 21%
- ・自分の希望：親と同じ 21%
- ・ロールモデル：海外在住・専門職の親族
- ・将来の夢：家族を助ける・自分の職業的成功

浜松で働きながら勉強したい人が多い。働くにせよ、勉強するにせよ、浜松が好まれ、定住性が高いと言える。「働いて日本とフィリピンの家族を助けること」が、親からの期待（20.9%）でもあり、本人が大切だと思っていること（20.9%）でもある。

この調査は、浜松市内に在住し、フィリピンにルーツを持つ 16 歳から 30 歳の方を対象としている。86 人から寄せられた回答からわかるのは、第一に、回答者の同質性である。親族からの呼び寄せにより 16 歳以上で来日し、工場で働く若者たちが多い。第二に、彼（女）らは集団としてとらえやすいこと。日系人の場合は親族同士で近隣に居住し、通っているのは定時制高校が多く、派遣会社を通じた雇用が多い。第三に、定住性の高さ。これは、浜松市には雇用機会があり、多文化施策が充実していることが、背景にあると思われる。

今後の課題としては、

第一に、フィリピノ（タガログ）語の支援者養成。彼（女）らの母語は標準語としてのフィリピノ（タガログ）語または中南部で話者が多いビサヤ語である。それら言語と日本語とのバイリンガル支援者が必要とされている。

第二に、「働きながら学ぶ」場の提供。回答者の多くは現在働いており、仕事と両立できる形での学習機会が求められている。

第三に、職業的キャリアアップへの水路付け。現実的には回答者は、家族の中で働き手となることを求められているケースが多いようである。日本とフィリピンの家族を経済的に助けることが価値づけられており、若者の職業達成は二の次になっている。定時制高校や派遣会社等、彼（女）らが集まる場所でこうした活動を行うことが効率的であろう。また、週末を利用しての日本語学習や職業訓練の機会の提供も効果があると思われる。

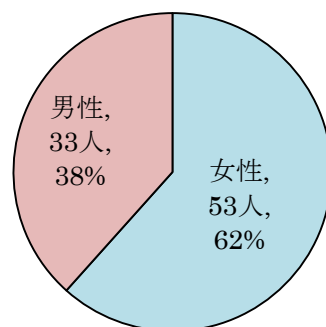
第四に、教育資金と情報のサポート。高校卒業後の進学希望はあるものの、経済的な問題は大きいようである。「将来やってみたい仕事」の自由回答では、医者やキャビンアテンダント、シェフ、デザイナー等、具体的な職業名があがっているが、これらの職業につくための道筋が見えていないとは思えず、現実とかけ離れた夢となっている。特に高校生を対象として、日本国内のみならず、国外での進学も視野に入れ、職業達成が可能になるよう若者と一緒に考えるアドバイザーが求められる。また、ロールモデルと出会う機会の創出や奨学金の情報提供等が必要である。

第4部 調査結果(単純集計)

1.属性

<1.1.1 性別> (n=86)

区分	人数	割合
女性	53 人	61.6%
男性	33 人	38.4%



調査対象者は女性の割合が高かった。

<1.1.2 生年> (n=86)

区分	人数	割合
1985～1989 年	14 人	16.3%
1990～1994 年	14 人	16.3%
1995～1999 年	54 人	62.8%
2000 年	3 人	3.5%
不 明	1 人	1.2%

出生年は1995年～1999年が62.8%と最多で、調査時（2015年7月～11月）は10代後半から20歳にあたる。

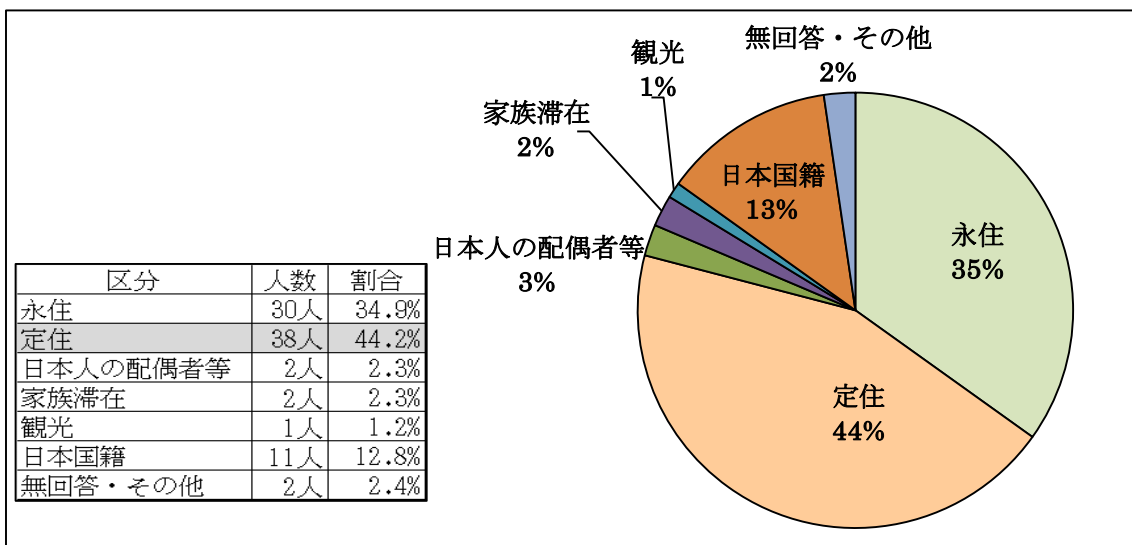
<1.1.3 年齢> (n=86)

区分	人数	割合
16～20 歳	52 人	60.5%
21～25 歳	14 人	16.3%
26～30 歳	13 人	15.1%
15 歳	6 人	7.0%
不 明	1 人	1.2%

<1.1.4 国籍> (n=86)

区分	人数	割合
フィリピン	75	87.2%
日本	9	10.5%
二重国籍	2	2.3%

<1.1.5 在留資格> (n=86)



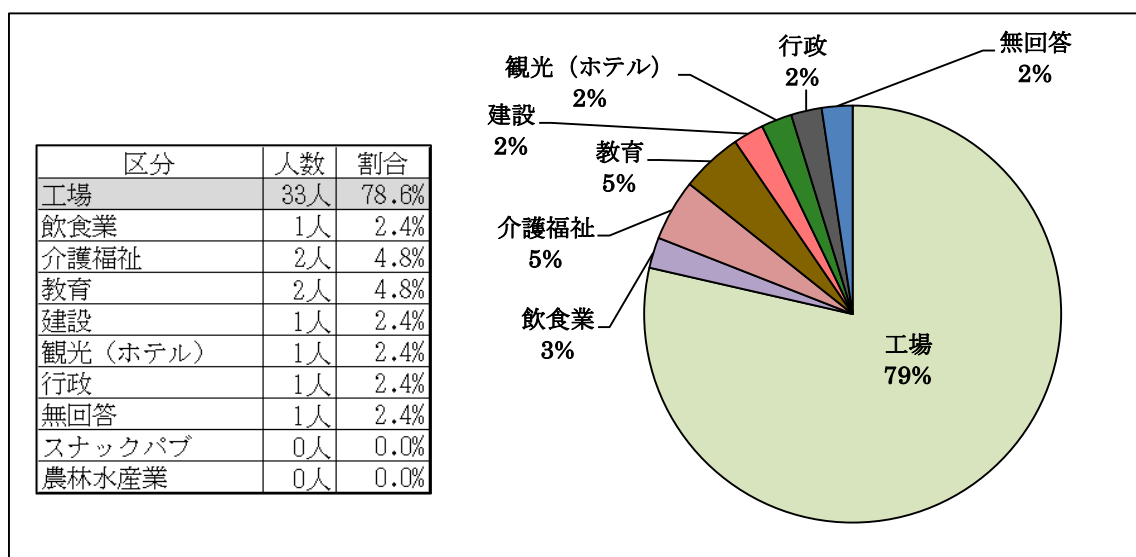
定住者が44.2%、永住者が34.9%、日本人の配偶者等および家族滞在が各2.3%、日本国籍で在留資格不要が12.8%と、中長期滞在可能で活動に制限のない在留資格が全体の9割超を占めた。

<1.1.6 現在仕事をしていますか> (n=86)

区分	人数	割合
している	42人	48.8%
していない	8人	9.3%
求職中	6人	7.0%
学生	30人	34.9%

「仕事をしている」が48.8%と最多であり、半数近くの人が働いている。

<1.1.6-1 業種 仕事をしている場合、仕事は何ですか> (N=42)



有職者のうち、工場（製造業）が全体の約 8 割を占めた。それ以外の職種はごく少数で、介護福祉および教育が各 4.8%。スナック・農林水産業への従事者はいなかった。

<1.1.6-2 形態 雇われ方> (n=42)

区分	人数	割合
正社員	10	23.8%
派遣社員	25	59.5%
パートアルバイト	7	16.7%

有職者のうち半数以上 59.5%が派遣社員、パート・アルバイト 16.7%と合わせ全体の 8 割超が不安定な雇用形態である。一方、正規雇用も 10 人

(23.8%) いた。製造業のまち・浜松では工場労働の求人が多く、外国人の雇用に慣れた派遣会社が多いことから、呼び寄せで来日した若者にとっては初職を得やすい場所と言える。

2. ルーツ・来日前の状況について

<1.1.7 出生地> (n=86)

区分	人数	割合
日本	10	11.6%
フィリピン	76	88.4%

大半がフィリピン出身者であった。

<1.2.1 来日年齢> (n=76)

区分	人数	割合
0～3 歳	2	2.6%
4～6 歳	0	0.0%
7～9 歳	6	7.9%
10～12 歳	12	15.8%
12～15 歳	13	17.1%
16 歳～	43	56.6%

16 歳以上の来日が過半数 (56.6%) を占め、ついで 12 歳～15 歳 (17.1%)、10 歳～12 歳 (15.8%) と、小学校卒業以降の来日が多い。

<1.2.2 来日経緯> (n=76)

区分	人数	割合
親が日本人と再婚して呼び寄せられた	19 人	25.0%
親が日系人で呼び寄せ/一緒に来日	47 人	61.8%
親の転勤で一緒に来日	2 人	2.6%
日本国籍所有若しくは取得	6 人	7.9%
その他	2 人	2.6%

「親が日系人で呼び寄せられた／一緒に来日した」が 61.8%で最多、ついで「親が日本人と再婚して呼び寄せられた」が 25.0%、自分自身が日本国籍、または在留資格を取得して来日したが 7.9%。いずれも、属性主義的に来日しており、なかでも日系人が多いことが特徴と言える。

＜2.1.1(実の)親の国籍は＞（n=86）

区分	人数	割合
母がフィリピン人 父が日本人	19	22.1%
母が日本人 父がフィリピン人	1	1.2%
両親ともフィリピン人	61	70.9%
フィリピン人と日本人以外の外国人	3	3.5%
無回答	2	2.3%

来日経緯にも関連するが、「(実の) 両親ともにフィリピン人」が全体の7割と最多だった。「母がフィリピン人で父が日本人」は22.1%。

(ここでは、日系フィリピン人の親はフィリピン人と定義)

＜2.1.2 これまで住んでいたところは＞（n=86）

区分	人数	割合
日本生まれフィリピン育ち	7	8.1%
日本生まれ日本育ち	7	8.1%
フィリピン生まれでずっとフィリピン育ち	43	50.0%
フィリピン生まれ日本育ち	28	32.6%
日本とフィリピン行ったり来たり	6	7.0%

「ずっと」とは主観的な回答だが、上記の来日時年齢と合わせると、フィリピンでの生活のほうが長いという人が回答者の多くを占める。

＜2.2.1 来日前の居住地＞

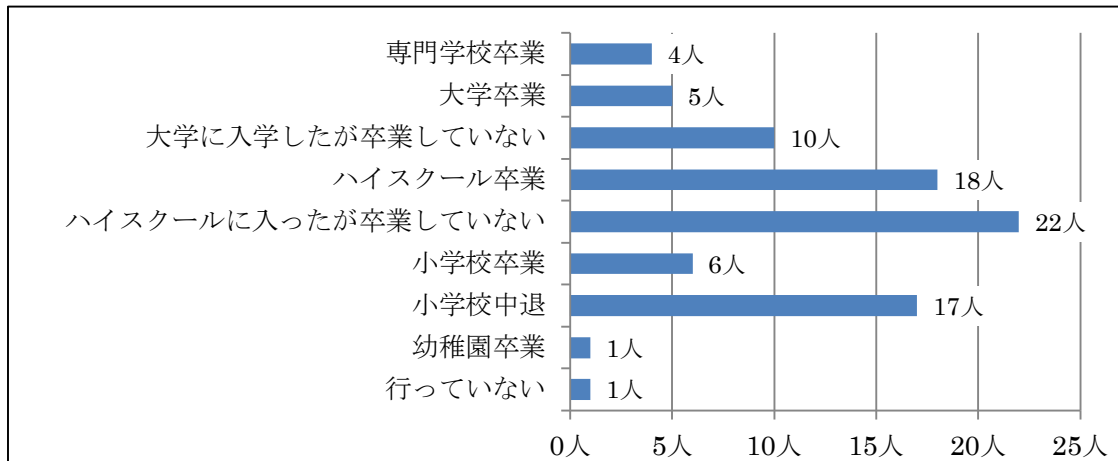
フィリピンでの居住地はミンダナオ島がやや多いものの、フィリピン各地に分散している。

＜2.2.3 来日前の同居者＞（複数回答）

区分	人数	割合
兄弟姉妹	52 人	68.4%
おばさん	36 人	47.4%
祖母	34 人	44.7%
母	30 人	39.5%
父	27 人	35.5%
いとこ	22 人	28.9%
お手伝いさん	19 人	25.0%
おじさん	16 人	21.1%
祖父	10 人	13.2%
おい・めい	10 人	13.2%
自分の配偶者	1 人	1.3%

来日前の同居者は、兄弟姉妹が52人と最多。おば・祖母・母・父と続く。親が先に日本へ行き、フィリピンでは祖父母はじめ親族に育てられ、生活が落ち着いた段階で日本へ呼び寄せられるケースが多いことがうかがえる。

<2.2.4 来日前の就学状況> (n=84)



フィリピンでは、ハイスクールに在籍していた（卒業していない）22人が最多。ハイスクール卒業18人がそれに続く。なお、2013年の教育改革以前の学制は小学校6年・ハイスクール4年の6・4制だった。2013年以降は小学校6年・ハイスクール4年・シニアハイスクール2年の6・4・2制となっている。

<2.2.5 来日の目的> (複数回答)

区分	人数	割合
家族と一緒に暮らすため	52人	68.4%
日本で働くため	37人	48.7%
親に言われたため	34人	44.7%
日本の生活を体験するため	26人	34.2%
日本で勉強するため	21人	27.6%

「家族と一緒に暮らすため」が52人(68.4%)で最多、「日本で働くため」が48.7%、「親に言われたため」が44.7%と続く、最も少ないのが「日本で勉強するため」で21人(27.6%)となっている。

<2.2.6 来日時の日本語能力> (n=84)

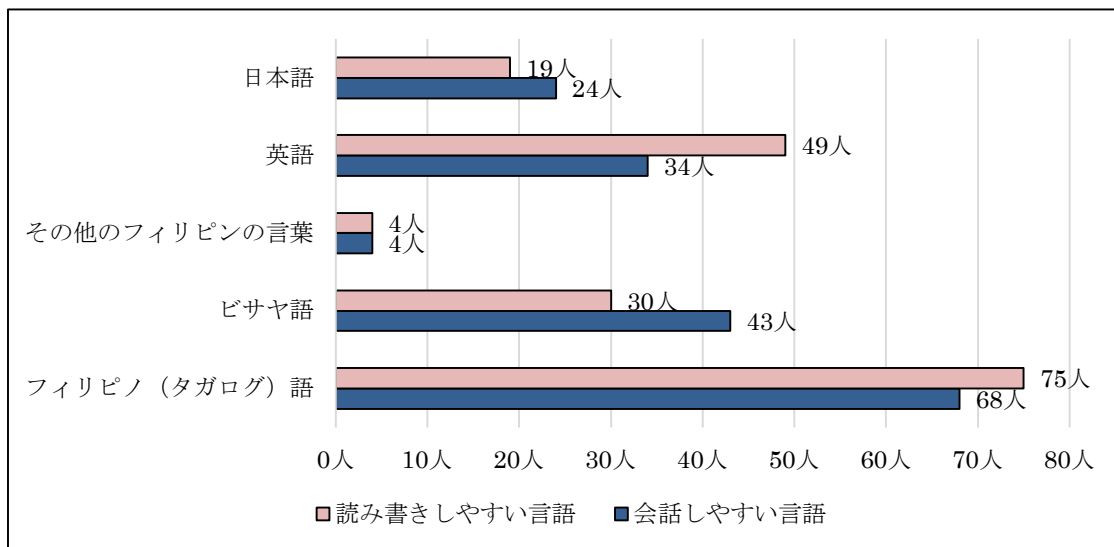
	人数	割合
ほとんど出来ない	67	79.8
聞くことと話すことはできるが、ほとんど読み書きは出来ない	6	7.1
聞くことも話すこともできるし、ひらがな・カタカナは読み書きができる	7	8.3
聞くことも話すこともできるし、漢字まじりの読み書きができる	2	2.4
まったく問題がなく日本語が使える	1	1.2
無回答	1	1.2

来日時の日本語能力は「ほとんどできない」が67人(79.8%)と最多。

回答者は、日本への移住を決めたフィリピン人家族の一員で、親に従属的に来日しており、さらには若くして働くことを期待されている人びとと言える。日本で学校に通うことを想定していないケースが多いと思われる。

3.言語について

<3.1 一番話しやすい言語/3.2 読み書きしやすい言語>（複数回答）



「一番話しやすい言語」については複数の言語を回答する例が多く見られた。普段からフィリピン（タガログ）語、英語、ビサヤ語等、多くの言語に接してそれらを使っていることが伺える。フィリピン語は、タガログ語をもとに作られた標準語で、両者とも語彙はほぼ同じ。ビサヤ語はフィリピンの中南部で使われている言語。戦前にフィリピン最大の日系社会があったミンダナオ島のダバオではビサヤ語が使われるため、日系人の回答者が多い本調査では「ビサヤ語」の回答が多かったと思われる。また、「読み書きしやすい言語」としては、ビサヤ語や日本語は減少している。一方、英語・タガログ語は会話以上に読み書きしやすい言語と考える人が多い。

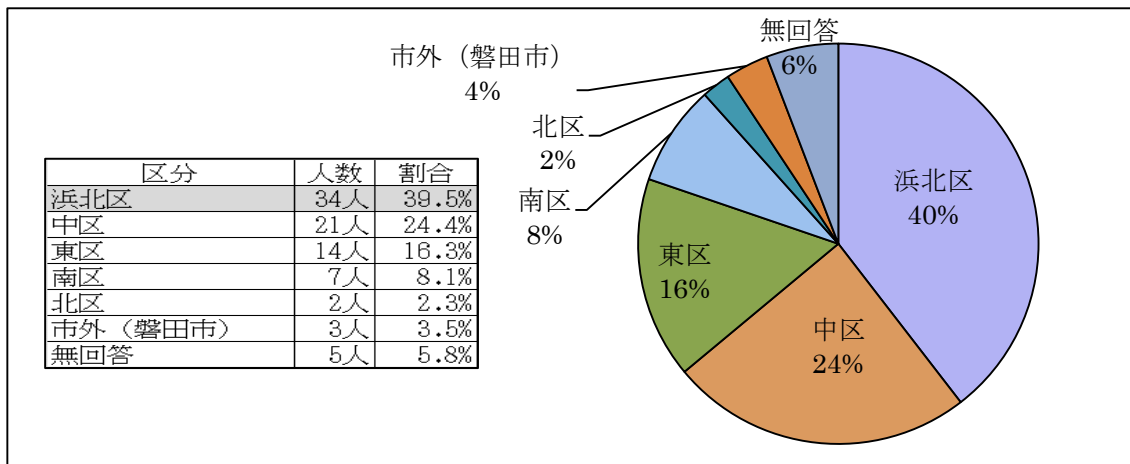
<3.3 現在の日本語の能力>（n=86）

区分	人数	割合
ほとんど出来ない	13	15.1
聞くことと話すことはできるが、ほとんど読み書きは出来ない	14	16.3
聞くことも話すこともできるし、ひらがな・カタカナは読み書きができる	26	30.2
聞くことも話すこともできるし、漢字まじりの読み書きができる	25	29.1
まったく問題がなく日本語が使える	6	7.0
その他	2	2.4

「聞く、話す、ひらがなとカタカナの読み書きができる」が26人（30.2%）、ついで「聞く、話す、漢字まじりの読み書きができる」が25人（29.1%）。主観的な評価だが、来日時よりは日本語能力が向上しており、来日から調査時までには何らかの形で日本語学習の機会があったと思われる。

4.日本での暮らしについて

＜4.1-4.3 居住地＞（N=86）



浜松市が 83 人、市外（磐田市）が 3 人。浜松市の中では、浜北区が 34 人と最多、ついで中区 21 人、東区 14 人、南区 7 人、北区 2 人と続き、西区・天竜区は 0 人だった。

＜4.5 日本での同居者＞（複数回答）

区分	人数	割合
母	60 人	31.1%
父	47 人	24.4%
兄弟姉妹	45 人	23.3%
自分の配偶者	15 人	7.8%
その他	13 人	6.7%
いとこ	4 人	2.1%
おい・めい	3 人	1.6%
おばさん	2 人	1.0%
おじさん	1 人	1.0%
お手伝いさん	1 人	0.5%
祖母	1 人	0.5%

現在の同居家族は母が 60 人と最多。父・兄弟姉妹・配偶者と続くが、それ以外の割合は比較的低い。フィリピンでは大家族での居住が多かったが、来日後両親との同居等、核家族が多くなっている。

5.日本での就学状況について

＜5.1 日本での就学状況＞（n=86）

区分	人数	割合
行っていない	46 人	53.5%
幼稚園卒業	3 人	3.5%
小学校中退	0 人	0.0%
小学校卒業	0 人	0.0%
中学校中退	0 人	0.0%
中学校卒業したが高校未入学	3 人	3.5%
高校に入ったが卒業していない（在籍中含）	30 人	34.9%
高校卒業	6 人	7.0%
大学・専門学校に入学したが卒業していない	0 人	0.0%
大学・専門学校卒業	1 人	1.2%

来日後の就学状況は「行っていない」が最多で 46 人（53.5%）。次に「高校に入ったが卒業していない（在学中を含む）」が 30 人（34.9%）、「高校を卒業した」が 6 人（7.0%）。大学あるいは専門学校卒業は 1 人（1.2%）で大学・専門学校への進学者はほとんどいなかった。

＜5.2.1 高校へ行かなかった理由＞（n=49）

区分	人数	割合
高校への進学希望はなかった	23 人	46.9%
無回答	15 人	30.6%
高校へ進学したかったが、経済的に無理だった	7 人	14.3%
高校へ進学したかったが、能力が足りなかったので受験しなかった	2 人	4.1%
受験したが合格しなかった	1 人	2.0%
その他	1 人	2.0%
親から高校へ進学せず、働くように言われた	0 人	0.0%

＜5.2.2 これからの高校への進学希望＞（n=49）

区分	人数	割合
ある	7 人	14.3%
ない	22 人	44.9%
わからない	7 人	14.3%
無回答	13 人	26.5%

高校進学しなかった人を対象にその理由を尋ねると、「その希望がなかった」が 23 人（46.9%）と最多だった。次に「進学したかったが経済的に無理だった」が 7 人（14.3%）となっている。

また、「これから高校進学の希望」については、「考えている」は 7 人（14.3%）にすぎず、「考えていない」（22 人、44.9%）が大きく上回った。来日時期が 16 歳以上という人が過半数いたことを勘案すれば、来日後に高校進学は現実的ではないかもしれない。しかし、経済的理由で高校進学をあきらめた人も 7 人いたことから、奨学金等の情報提供のニーズがあると思われる。

5.3 高校進学者について

<5.3.1 進学した高校の形態は 全日制か定時制か> (n=37)

区分	人数	割合
全日制	6 人	16.2%
定時制	29 人	78.4%
単位制	1 人	2.7%
通信制	0 人	0.0%
無回答	1 人	2.7%

<5.3.2 進学した高校は 公立校か私立校か> (n=37)

区分	人数	割合
公立校	33 人	89.2%
私立校	3 人	8.1%
無回答	1 人	2.7%

<5.3.3 どのような入試か> (n=37)

区分	人数	割合
外国人特別選抜	5 人	13.5%
一般入試	31 人	83.7%
推薦入試	0 人	0.0%
無回答	1 人	2.7%

高校進学した人 (N=37) の進学状況を尋ねたところ、定時制が 29 人 (78.4%) と、大半が定時制への進学だった。公立と私立では、公立が 33 人 (89.2%)、入試制度は 31 人 (83.7%) が一般入試だった。

<5.2.4 高校進学を勧めてくれた人> (複数回答)

区分	回答数	割合
親	26 人	70.3%
学校の先生	16 人	43.2%
友達	10 人	27.0%
塾や家庭教師の先生	2 人	5.4%
ナガイサ等学校以外の学習支援教室	5 人	13.5%
同じ背景を持つ先輩	3 人	8.1%
親せき	2 人	5.4%
その他	1 人	2.7%

高校進学を勧めた人 (複数回答) は、親 (26 人、70.3%)、学校の先生 (16 人、43.2%)、友達 (10 人、27.0%)、NPO 法人フィリピンナガイサ等の学習支援教室 (5 人、13.5%) となった。

<5.2.5 アルバイトの有無> (n=37)

区分	人数	割合
はい	27 人	73.0%
いいえ	9 人	24.3%
無回答	1 人	2.7%

高校生のうち、アルバイトをしている人が 27 人 (73.0%) と大変多いが、これは定時制高校の在籍者が多いためだと考えられる。

＜5.2.6 アルバイトの職種＞（n=27）

区分	人数	割合
工場	14 人	51.9%
ファストフード、レストラン、居酒屋等	8 人	29.6%
その他	3 人	11.1%
コンビニ	1 人	3.7%
無回答	1 人	3.7%

バイト先は工場（14 人、51.9%）が大半を占め、ファストフード店・レストラン・居酒屋等と続く。首都圏ではファストフード店やコンビニでのアルバイトが多いが、浜松市では工場でのアルバイトが多いのが特徴といえる。

＜5.3.7 日本の学校での親友の有無＞（n=37）

区分	人数	割合
はい（いる or いた）	34 人	91.9%
いいえ	0 人	0.0%
無回答	3 人	8.1%

＜5.3.7-1 いる場合、親友の進路は＞（n=34）

区分	人数	割合
大学進学希望が多かった	9 人	26.5%
専門学校への進学希望が多かった	5 人	14.7%
進学よりも就職希望が多かった	9 人	26.5%
わからない	11 人	32.4%

高校生に親友の有無を聞いたところ、親友がいる（いた）人が 34 人（91.9%）だが、親友がいる（いた）人（n=34）でもその進路は「わからない」が最多（11 人、32.4%）だった。友人に影響を受けるというよりは、進路選択はあくまで個人および家族の決定と考えられる。

＜5.3.8 大学、専門学校へ通ったか[高校卒業後の進路]＞（n=37）

区分	人数	割合
大学に入った	0 人	0.0%
専門学校に入った	1 人	2.7%
今、高校在学中	29 人	78.4%
いいえ	6 人	16.2%
その他	1 人	2.7%

回答者は高校在学者を含んでいたため、高校在学中が 29 人と最多だった。高校卒業後に大学へ進学した人はおらず、専門学校への進学が 1 人のみだった。

6.日本での家族について

＜6.1 兄弟について/6.2 兄弟のうち日本にいるのは＞

4 人兄弟が最多（20 人 23.3%）。そのうち来日しているのは 1 人（本人のみ）が最多（25 人 29.1%）だった。

6.3 父親について

<6.3.1 父親は現在同居していますか> (n=86)

区分	人数	割合
日本で同居中	46 人	53.5%
父は日本にいるが別の場所にいる	16 人	18.6%
健在だが日本にはいない	13 人	15.1%
すでに死亡している	5 人	5.8%
わからない	3 人	3.5%
その他	1 人	1.2%
無回答	2 人	2.3%

<6.3.2 父親の国籍> (n=86)

区分	人数	割合
フィリピン	60 人	69.8%
日本	21 人	24.4%
わからない	1 人	1.2%
その他	2 人	2.3%
無回答	2 人	2.3%

<6.3.3 父親の学歴> (n=86)

区分	人数	割合
高校を卒業していない	24 人	27.9%
高校を卒業している	13 人	15.1%
大学中退	8 人	9.3%
専門学校中退	0 人	0.0%
大学を卒業している	13 人	15.1%
専門学校を卒業している	5 人	5.8%
わからない	21 人	24.4%
無回答	2 人	2.3%

<6.3.4 父親は働いているか> (n=81)

区分	人数	割合
働いていない	18 人	22.2%
働いている	57 人	70.4%
わからない	3 人	3.7%
無回答	3 人	3.7%

<6.3.4-1 父親が働いている場合、職種は> (複数回答)

区分	人数	割合
工場	42 人	73.7%
無回答	5 人	8.8%
飲食店	4 人	7.0%
その他	4 人	7.0%
建設	2 人	3.5%
農林水産業	2 人	3.5%
教育	1 人	1.8%
介護	0 人	0.0%
スナックやパブ	0 人	0.0%

父親についての質問では、現在同居している人が 46 人（53.5%）で最多である。国籍はフィリピンが 60 人（69.8%）、日本が 21 人（24.4%）と、この 2 国籍が大半を占める。学歴は高校あるいはハイスクール中退が 24 人（27.9%）、高校あるいはハイスクール卒業と大学卒業がそれぞれ 13 人（15.1%）。有職者は 57 人（70.4%）で、そのうちの大半が工場勤務である。また有職者が 57 人中、職種の問題が 60 人のため、かけもちで働いている人がいると思われる。

6.4 母親について

<6.4.1 現在同居していますか> (n=86)

区分	人数	割合
日本で同居中	59 人	68.6%
母は日本にいるが別の場所にいる	11 人	12.8%
健在だが日本にはいない	12 人	14.0%
すでに死亡している	2 人	2.3%
無回答	2 人	2.3%

<6.4.2 母親の国籍> (n=86)

区分	人数	割合
フィリピン	84 人	97.7%
日本	0 人	0.0%
その他	0 人	0.0%
無回答	2 人	2.3%

<6.4.3 母親の学歴> (n=86)

区分	人数	割合
高校を卒業していない	16 人	18.6%
高校を卒業している	22 人	25.6%
大学中退	13 人	15.1%
専門学校中退	1 人	1.2%
大学を卒業している	13 人	15.1%
専門学校を卒業している	4 人	4.7%
わからない	15 人	17.4%
無回答	2 人	2.3%

<6.4.4 母親は働いているか> (n=84)

区分	人数	割合
働いていない	18 人	21.4%
働いている	65 人	77.4%
わからない	0 人	0.0%
その他	1 人	1.2%

＜6.4.4-1 母親が働いている場合、職種は＞（複数回答）

区分	人数	割合
工場	49 人	75.4%
無回答	5 人	7.7%
スナックやパブ	4 人	6.2%
教育	3 人	4.6%
その他	3 人	4.6%
飲食店	2 人	3.1%
介護	2 人	3.1%
建設	1 人	1.5%
農林水産業	0 人	0.0%

母親についての質問では、現在同居している人が 59 人（68.6%）で最多、父親よりも若干同居の割合が高かった。国籍は無回答 2 名を除き全員フィリピン 84 人（97.7%）で、日本人はいなかった。学歴は高校あるいはハイスクール卒業が 22 人（25.6%）で最多だった。母親（N=86）のうち 65 人（77.4%）が働いており、そのうち 49 人（75.4%）が工場勤務で、他の職種はわずかだった。

＜6.5.1 海外在住の親戚の有無＞（n=86）

区分	人数	割合
いる	32 人	37.2%
いない	33 人	38.4%
わからない	20 人	23.3%
無回答	1 人	1.2%

フィリピン以外の国で暮らす親戚が「いる」人は 32 人（37.2%）、「いない」は 33 人（38.4%）とほぼ同数だった。滞在国は、アメリカ、カナダ、ドイツ、英国、アラブ首長国連邦等。

6.6 婚約者・配偶者について

＜6.6.1 あなたは結婚/婚約していますか＞（n=86）

区分	人数	割合
している	17 人	19.8%
していない	65 人	75.6%
これから結婚する予定	3 人	3.5%
無回答	1 人	1.2%

＜6.6.2 配偶者/婚約者の国籍は＞（n=20）

区分	人数	割合
フィリピン	17 人	85.0%
日本	1 人	5.0%
二重国籍	0 人	0.0%
その他	1 人	5.0%
無回答	1 人	5.0%

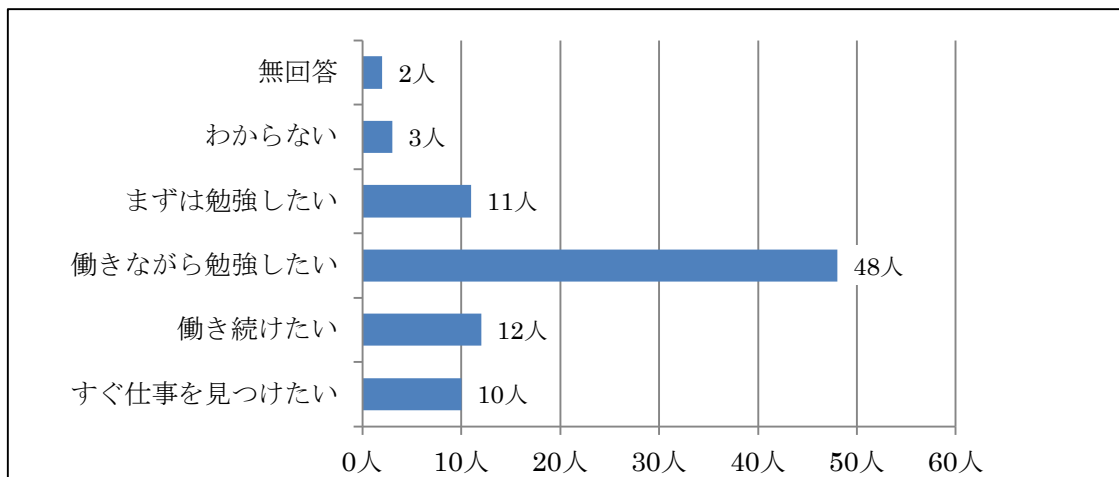
＜6.6.3 配偶者/婚約者は現在どこにいますか＞（n=20）

区分	人数	割合
フィリピン	1人	5.0%
日本	18人	90.0%
無回答	1人	5.0%

配偶者/婚約者についての質問では、配偶者がいるのは17人（19.8%）、婚約者がいるのは3人（3.5%）だった。回答者はまだ若いため、独身者が多数を占めている。配偶者・婚約者がいる人（N=20）の国籍はフィリピンが17人（85.0%）で、居住地は日本が18人（90.0%）大半だった。かつてはフィリピン人と日本人との国際結婚が多かったが、回答者はフィリピン人同士での家族形成かつ日本在住というスタイルが多くなっている。

7.これからの進路(キャリア)希望について

＜7.1 これからの進路について＞（n=86）



今後の進路は、「働きながら勉強したい」が48人（55.8%）、「働き続けたい」が12人（14.0%）で過半数を占めた。

来日目的として日本での労働が挙げられたように、働くのをやめて勉強に集中することはあまり想定されていない。むしろ、働きながら学ぶことが好まれていることがわかる。また、「働きながら勉強したい」「働き続けたい」「すぐ仕事を見つけない」を合わせると、全体の8割超の割合となり、大半の若者が働くことを意識していることがうかがえる。

＜7.1.2 働く場合 どこで働きたいか＞（n=86）

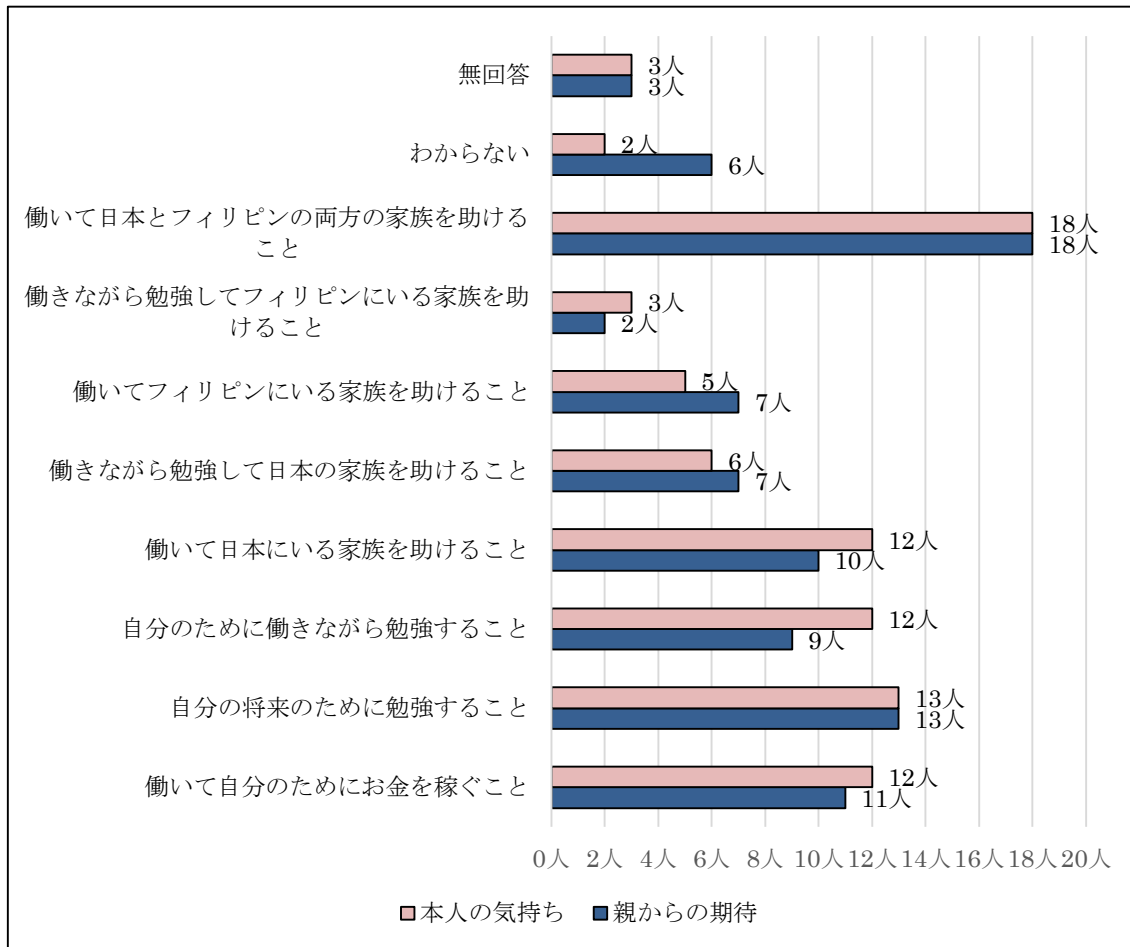
区分	人数	割合
今いるところ	55人	64.0%
無回答	19人	22.1%
日本国内の別の場所	5人	5.8%
フィリピン	2人	2.3%
日本、フィリピン以外の外国	5人	5.8%

＜7.1.3 勉強する場合 どこで勉強たいか＞（n=86）

区分	人数	割合
今いるところ	47 人	54.7%
無回答	25 人	29.1%
日本国内の別の場所	7 人	8.1%
フィリピン	4 人	4.7%
日本、フィリピン以外の外国	3 人	3.5%

居住地としては、働く場合（55 人、64.0%）も勉強する場合（47 人、54.7%）も、現住地が好まれている。定住性の高さがうかがえる。

＜7.2 親があなたに期待すること/7.3 あなたが大切だと思っていること＞（n=86）



進路に対する親からの期待と回答者が今の自分にとって大切だと思っていることについては、親からの期待、本人の気持ち双方とも「働いて日本とフィリピンの両方の家族を助けること」が一番多い割合となっている。フィリピンでは伝統的な相互扶助の価値観があるため、親からの期待（家計の助けとなる）に答えようとするのが伺える。

一方で親の方で割合が高いのは「フィリピンにいる家族を助けること」、本人の方で割合が高いのは「働いて日本にいる家族を助けること」であった。

<7.4 将来やってみたい仕事・夢>

自分でビジネスを始める、大学に入る、日本語の勉強、心理学の勉強、国際的な仕事、海外で働く、シェフ、プロバスケットボール選手、キャビンアテンダント、通訳、コンピュータ・プログラミング、工場で正社員、エンジニア、医者、パン屋、インテリアデザイナー、まぐろの漁師、フィリピン国軍に入る、教師、看護師、保育士、警察官、英語教師、パイロット、フィリピンの家族を助ける、自分の子どもを大学に通わせる、等。

<7.5 身近な人で、目標としている人(ロールモデル)>

(家族)

母、父、川崎で介護士をしている母 等。

(海外移住した親族)

アメリカにいる叔母、ドイツで介護士をしている叔母
ドバイで建設労働をしている叔父、台湾で工場労働をしている叔母
アメリカでシェフをしている親友
アメリカのフロリダでエンジニアをしている叔父
ロンドンで看護師をしている叔母
アメリカで医師として働く叔母 等。

(その他)

教師をしている従兄弟、看護師、名古屋で看護師をしている従兄弟、NPOの先生、夢をかなえた叔父、大学を卒業した叔父、日本で英語教師をしている友人、フィリピンでビジネスをしている叔母、フィリピン政府で働く義母 等。

<これからやってみたいこと、アドバイスが欲しいこと等>

(日本語学習に関すること)

日本で永住したいので日本語の勉強を続けたい。
働きながら日本語の勉強をしたい。
自分のライフスタイルにあった日本語の勉強方法を知りたい。

(自分の勉強・職業に関すること)

高校を卒業したい。
心理学博士となって家族を助けたい。
子ども向けの英会話教室を始めたい。
イタリアで料理を学んで、日本とフィリピンでレストランを開きたい。
アーティストになりたい。
日本語教師になりたい。
高校を卒業し、免許をとって通訳になりたい。
10年後に医者になって安定した生活をしたい。
お金を稼いでフィリピンの家族と親戚を養い、自分のビジネスを始めたい。
い。
日本で外国人が溶接やプログラミング等の技術を学べるところはないか。
日本で看護師になりたい。

2～3年後にカナダへ移住し、自分の夢をかなえたい。

外国に留学したい。

大学を卒業して、良い仕事につきたい。

自分がやりたい仕事を見つけて、安定した生活をしたい。

(家族の幸せ)

自分でお金を稼いで家族に家を買いたい。

お金を稼いで娘を大学に行かせたい。

第5部 調査結果(クロス集計)

クロス集計実施項目

- ①「父の学歴×本人の来日前の学歴」
- ②「母の学歴×本人の来日前の学歴」
- ③「来日経緯×本人の仕事（職種）」
- ④「在留資格×本人の日本語力」
- ⑤「来日時期×本人の日本語力」

相関関係が見られたのは①「父の学歴×本人の来日前の学歴」、②「母の学歴×本人の来日前の学歴」、⑤「来日時期×本人の日本語力」であった。

すなわち、「父母の学歴が高いほど、子どもに学歴獲得を進める」、「来日時期が早い（幼い頃に来日した）ほど、現在の日本語能力が高い」傾向にある。

一方、日系人であることと現在の仕事や日本語能力には相関はみられなかった。

① 父の学歴と本人の来日前の学歴の関係（クロス表）

			本人の来日前の学歴									合計
			行っていない	幼稚園を卒業した	小学校入学したが卒業していない	小学校卒業	ハイスクール入学したが卒業していない	ハイスクール卒業	大学入学したが卒業していない	大学卒業	専門学校卒業	
父の学歴	高校（ハイスクール）を卒業していない	人数	0	1	5	1	9	4	3	0	1	24
		割合	0.00%	1.20%	6.00%	1.20%	10.70%	4.80%	3.60%	0.00%	1.20%	28.60%
	高校（ハイスクール）を卒業している	人数	0	0	3	0	4	5	1	0	0	13
		割合	0.00%	0.00%	3.60%	0.00%	4.80%	6.00%	1.20%	0.00%	0.00%	15.50%
	大学中退	人数	0	0	0	2	3	2	1	0	0	8
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	2.40%	3.60%	2.40%	1.20%	0.00%	0.00%	9.50%
	大学を卒業している	人数	0	0	2	0	2	2	1	5	1	13
		割合	0.00%	0.00%	2.40%	0.00%	2.40%	2.40%	1.20%	6.00%	1.20%	15.50%
	専門学校を卒業している	人数	0	0	0	1	0	0	1	0	2	4
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	1.20%	0.00%	0.00%	1.20%	0.00%	2.40%	4.80%
	わからない	人数	1	0	7	2	3	4	3	0	0	20
		割合	1.20%	0.00%	8.30%	2.40%	3.60%	4.80%	3.60%	0.00%	0.00%	23.80%
	無回答	人数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.20%	1.20%	0.00%	0.00%	0.00%	2.40%
合計		人数	1	1	17	6	22	18	10	5	4	84
		割合	1.20%	1.20%	20.20%	7.10%	26.20%	21.40%	11.90%	6.00%	4.80%	100.00%

② 母の学歴と本人の来日前の就学状況の関係（クロス表）

			本人の来日前の学歴									合計
			行っていない	幼稚園を卒業した	小学校に入ったが卒業していない	小学校を卒業した	ハイスクールに入ったが卒業していない	ハイスクールを卒業した	大学に入ったが卒業していない	大学を卒業した	専門学校を卒業した	
母の学歴	高校（ハイスクール）を卒業していない	人数	0	0	2	2	8	1	1	0	1	15
		割合	0.00%	0.00%	2.40%	2.40%	9.50%	1.20%	1.20%	0.00%	1.20%	17.90%
	高校（ハイスクール）を卒業している	人数	0	1	3	2	2	10	4	0	0	22
		割合	0.00%	1.20%	3.60%	2.40%	2.40%	11.90%	4.80%	0.00%	0.00%	26.20%
	大学中退	人数	0	0	0	0	5	4	2	2	0	13
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	6.00%	4.80%	2.40%	2.40%	0.00%	15.50%
	専門学校中退	人数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.20%	0.00%	0.00%	1.20%
	大学を卒業している	人数	0	0	3	2	3	1	1	2	1	13
		割合	0.00%	0.00%	3.60%	2.40%	3.60%	1.20%	1.20%	2.40%	1.20%	15.50%
	専門学校を卒業している	人数	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.40%	0.00%	0.00%	0.00%	1.20%	3.60%
	わからない	人数	1	0	9	0	0	2	1	1	1	15
		割合	1.20%	0.00%	10.70%	0.00%	0.00%	2.40%	1.20%	1.20%	1.20%	17.90%
合計	人数	1	1	17	6	20	18	10	5	4	82	
	割合	1.20%	1.20%	20.20%	7.10%	26.20%	21.40%	11.90%	6.00%	4.80%	100.00%	

④ 来日経緯と本人の日本語能力の関係（クロス表）

			日本語能力						合計
			ほとんど できない	聞くこと 話すこと はできる が、読み 書きはほ んどで きない	聞くこと 話すこと もできる し、ひら がなカタ カナの読 み書きが できる	聞くこと 話すこと もでき るし、漢 字まじり の読み書 きができる	全く問題 なく日本 語が使える	その他	
来日経緯	日本人の配偶者の連れ子	人数	0	3	8	7	1	0	19
		割合	0.00%	3.90%	10.50%	9.20%	1.30%	0.00%	25.00%
	親が日系人と呼び寄せられた/一緒に来日した	人数	12	9	14	10	2	0	47
		割合	15.80%	11.80%	18.40%	13.20%	2.60%	0.00%	61.80%
	親の仕事の転勤等で一緒に日本に来た	人数	0	0	1	1	0	0	2
		割合	0.00%	0.00%	1.30%	1.30%	0.00%	0.00%	2.60%
	自分自身が日本の国籍または在留資格を取って来日した	人数	0	1	1	3	1	0	6
		割合	0.00%	1.30%	1.30%	3.90%	1.30%	0.00%	7.90%
	その他	人数	1	0	0	0	0	1	2
		割合	1.30%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.30%	2.60%
合計		人数	13	13	24	21	4	1	76
		割合	17.10%	17.10%	31.60%	27.60%	5.30%	1.30%	100.00%

③ 来日経緯と仕事の種類の関係（クロス表）

			仕事の種類				合計
			製造業	飲食業	介護福祉	教育	
来日経緯	親が日本人と再婚して呼び寄せられた	人数	7	1	2	0	10
		割合	18.90%	2.70%	5.40%	0.00%	27.00%
	親が日系人で呼び寄せられた/一緒に来日した	人数	20	0	0	1	21
		割合	54.10%	0.00%	0.00%	2.70%	56.80%
	親は日系人ではないが仕事等で日本に来たので一緒に来た	人数	1	0	0	0	1
		割合	2.70%	0.00%	0.00%	0.00%	2.70%
	自分自身が日本の国籍または在留資格を取って来日した	人数	3	0	0	0	3
		割合	8.10%	0.00%	0.00%	0.00%	8.10%
	その他	人数	2	0	0	0	2
		割合	5.40%	0.00%	0.00%	0.00%	5.40%
合計		人数	33	1	2	1	37
		割合	89.20%	2.70%	5.40%	2.70%	100.00%

⑤ 来日時期と本人の日本語能力の関係（クロス表）

			日本語能力						合計
			ほとんどできない	聞くことは話 すことが、読 み書きはほ んどでき ない	聞くことも話 すこともで きるし、ひ らがなカタ カナの読み 書きがで きる	聞くことも話 すこともで きるし、漢 字まじりの 読み書きが できる	全く問題な く日本語が 使える	その他	
来日年齢	0～3歳	人数	0	0	0	2	0	0	2
		割合	0.00%	0.00%	0.00%	2.60%	0.00%	0.00%	2.60%
	7～9歳	人数	0	0	2	2	2	0	6
		割合	0.00%	0.00%	2.60%	2.60%	2.60%	0.00%	7.90%
	10～12歳	人数	1	0	3	7	1	0	12
		割合	1.30%	0.00%	3.90%	9.20%	1.30%	0.00%	15.80%
	13～15歳	人数	2	0	5	6	0	0	13
		割合	2.60%	0.00%	6.60%	7.90%	0.00%	0.00%	17.10%
16歳以上	人数	10	13	14	4	1	1	43	
	割合	13.20%	17.10%	18.40%	5.30%	1.30%	1.30%	56.60%	
合計		人数	13	13	24	21	4	1	76
		割合	17.10%	17.10%	31.60%	27.60%	5.30%	1.30%	100.00%

(注)

①集計は小数第 2 位を四捨五入して算出しました。したがって、割合(回答率)を合計しても 100%ちょうどにならない場合があります。またグラフについての割合(回答率)は小数第1位を四捨五入し算出しています。

②回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数 N として算出しました。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると 100%を超えることがあります。

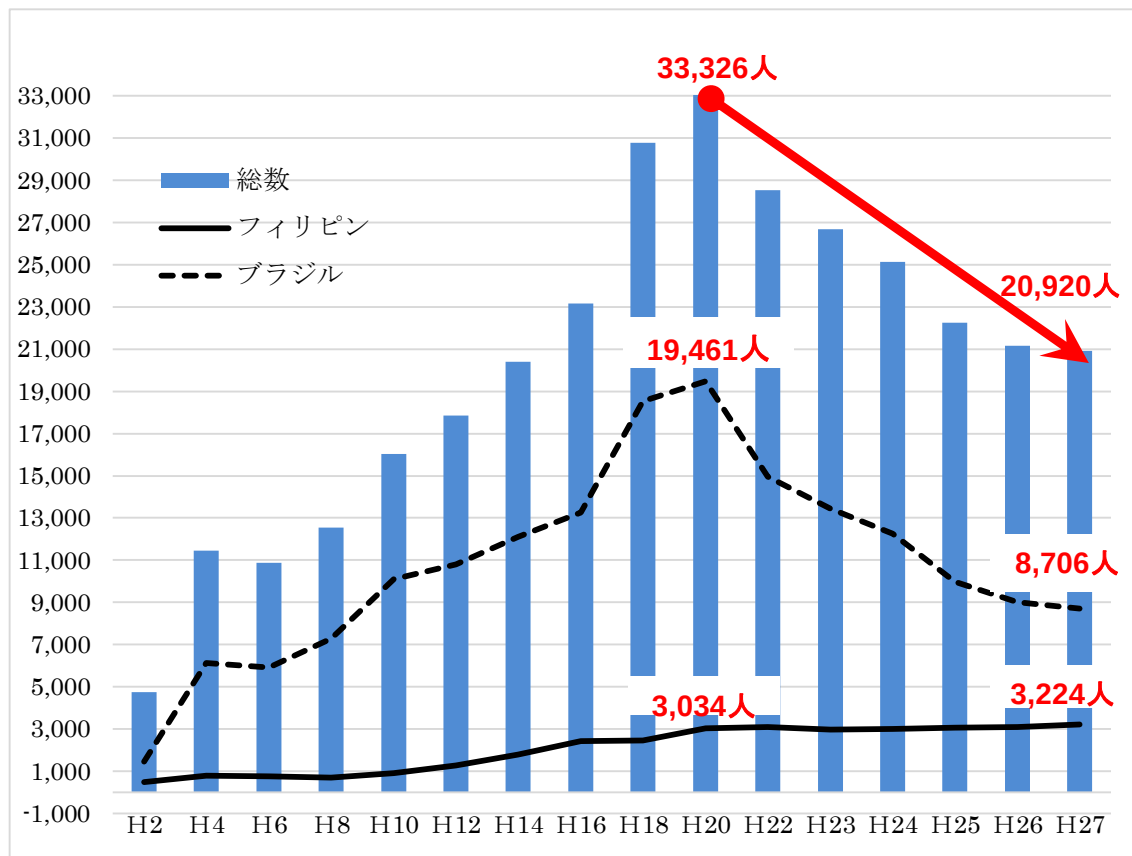
③n (Number of Cases の略)は比率算出の基数であり、100%が何人の回答者数に相当するかを示します。

④本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、適宜、語句を簡略化しています。

第6部 参考資料

1 在住外国人の状況(浜松市)

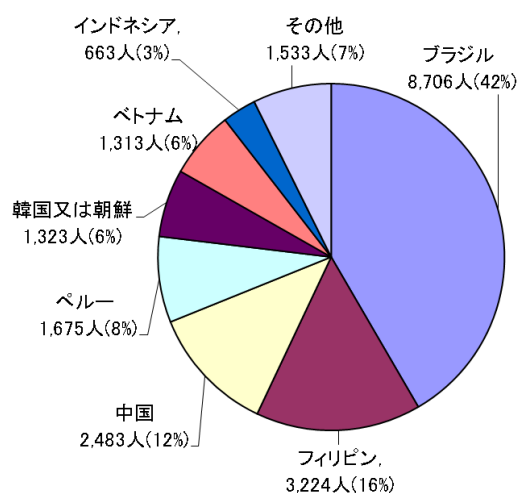
《在留外国人数の推移》



平成 20 年のリーマンショック以降在住外国人はブラジル人を中心に減少傾向だが、フィリピン人は平成 20 年度以降も増加している。

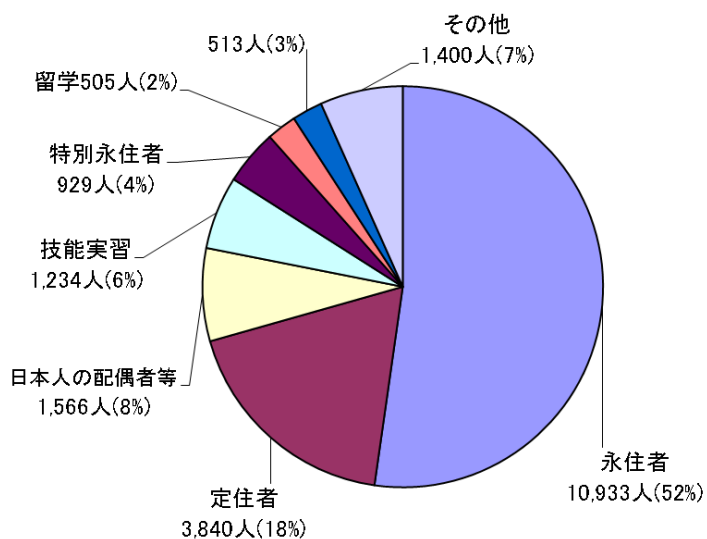
《国籍別内訳》

2015 年 4 月 1 日現在



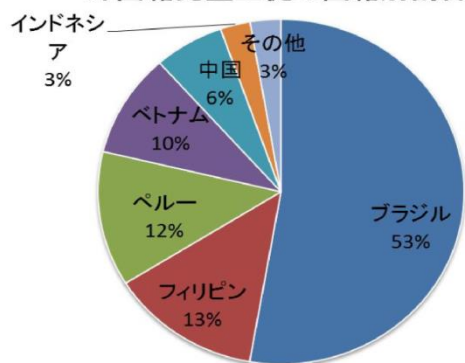
ブラジル人が日本で最も多く居住している都市として知られているが、フィリピン、中国、韓国・朝鮮、ベトナム、インドネシアの国籍が全体の 4 割超 を占め、多国籍が進行している。

《在留資格別内訳》

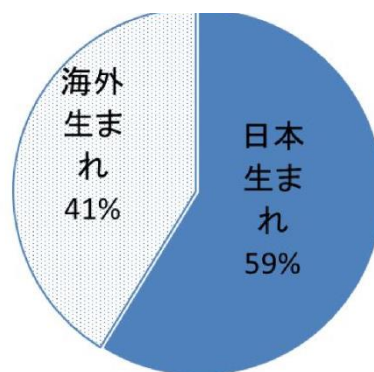


2 公立小中学校に在籍する児童生徒の状況(平成27年度 浜松市)

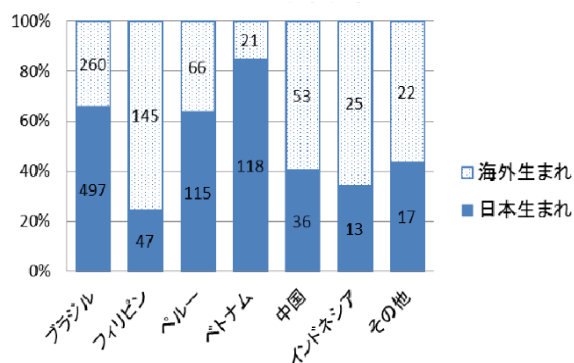
外国籍児童生徒の国籍別割合



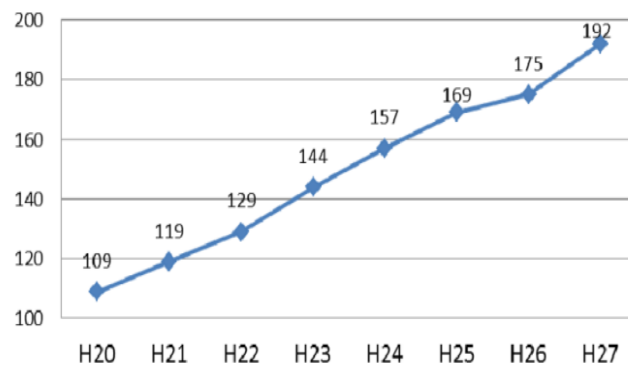
日本生まれの割合(全体)



日本生まれの割合(国別)

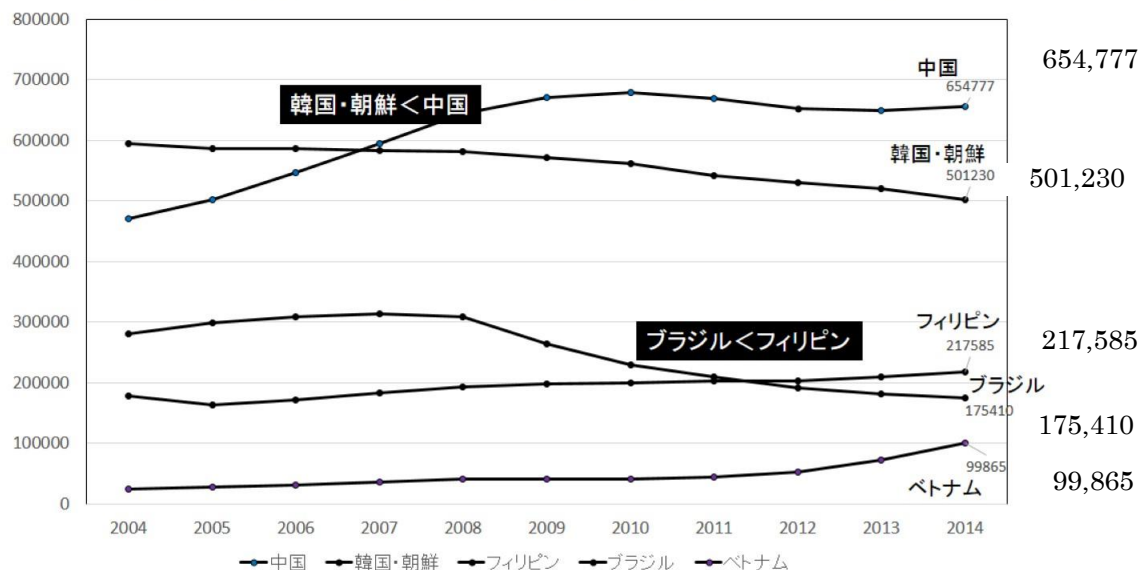


フィリピン国籍者の推移



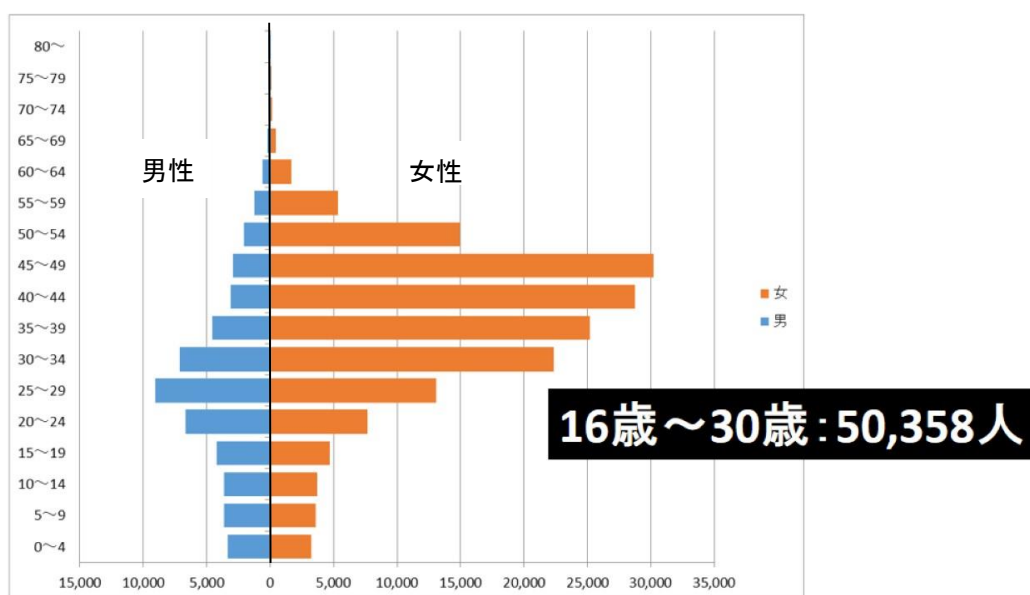
3 在住外国人の状況(全国) 報告会(2016/3/26)高畑氏資料より抜粋

在日外国人・上位5か国の人口推移(2004-2014)



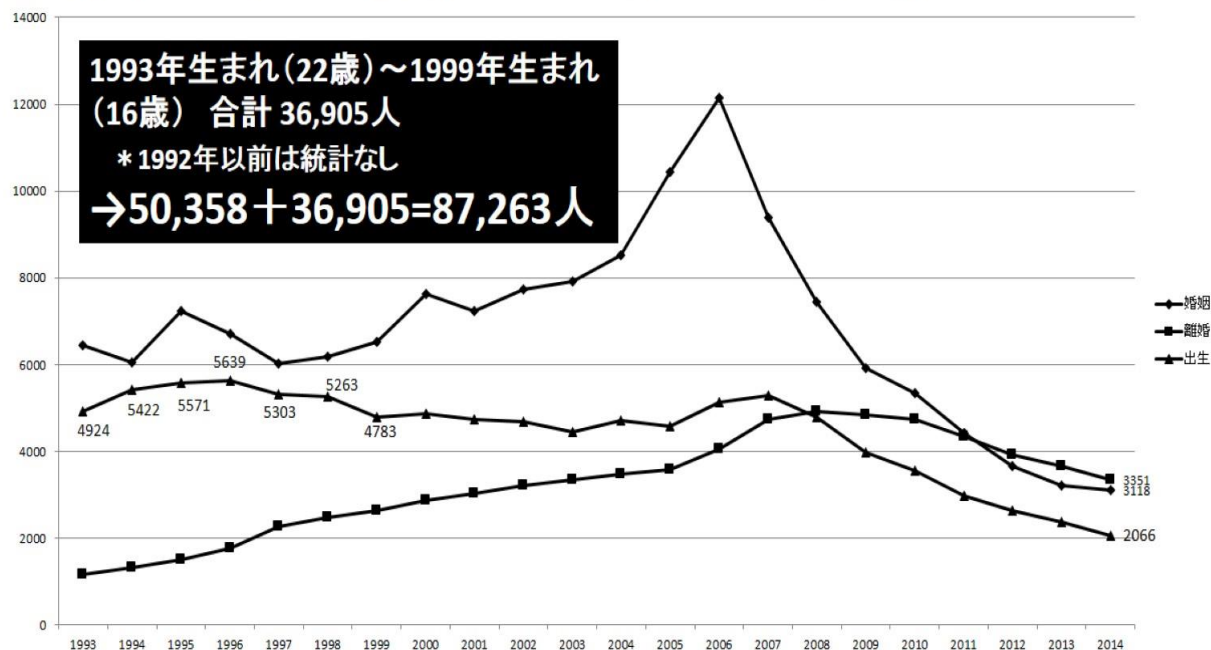
出典:在留外国人統計より高畑作成

在日フィリピン人の人口ピラミッド(総数217,585人) 2014年



出典:在留外国人統計より高畑作成

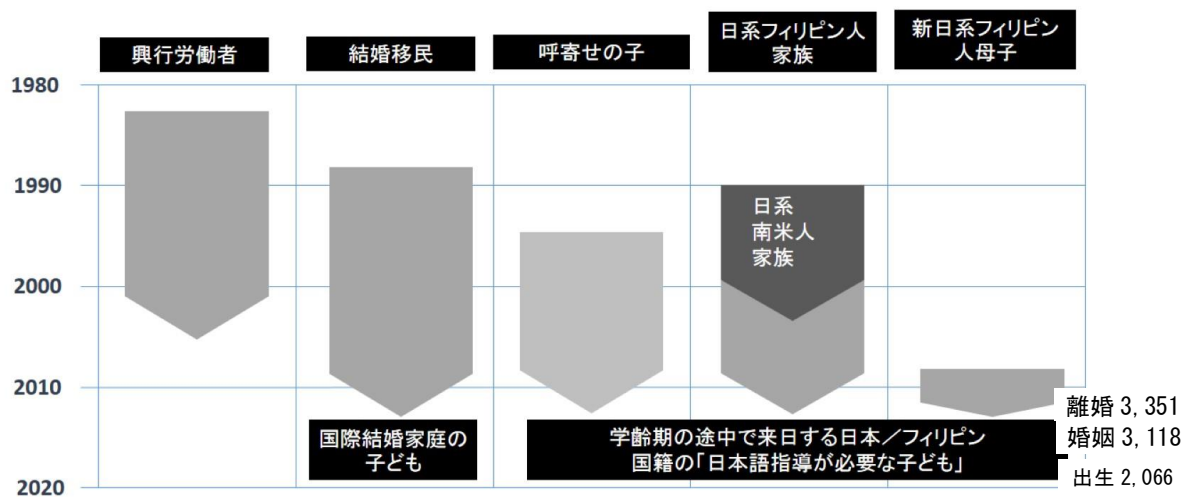
日比結婚による出生数(出生ライン、多くが日本国籍)(1993-2014)



出典: 厚生労働省人口動態統計より高畑作成 https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_&tstatCode=000001028897&requestSender=dsearch 3

フィリピンルーツの若者のうちフィリピン国籍者(16歳～30歳) 50,358人
 フィリピンルーツの若者のうち日本国籍者(16歳～22歳) 36,905人

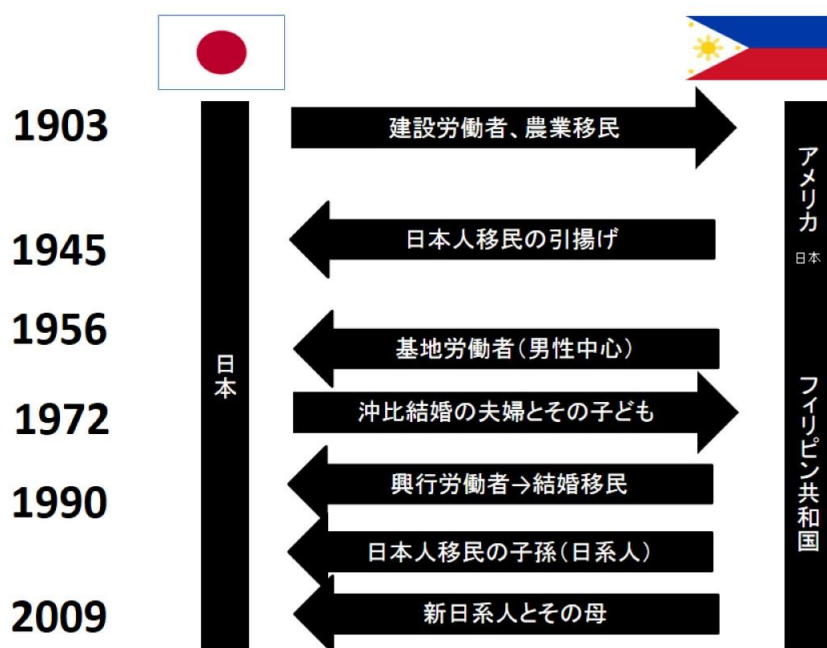
在日フィリピン人の来住経緯の変遷(1980年代～現在)



※新日系フィリピン人とは

主に 1980 年代後半から「興行」の在留資格により単身来日したフィリピン人女性と日本人男性の国際婚外子のこと。2009 年の改正国籍法施行を機に、国際婚外子が生後認知によって日本国籍を取得することができるようになった。

日本人・フィリピン人の来往経緯の変遷



出典:ズルエタ(2013:212-213)を参考に高畑作成

5

4 調査票

2015 Survey on Japan-based Youths with Filipino Heritage

フィリピンにルーツを持つ若者の意識調査

1. About yourself あなたについておたずねします

1.1.1 Gender 性別は ☐ female 女性 ☐ male 男性

1.1.2 Year of birth 何年生まれですか example: 1985 _____

1.1.3 Age now 年齢は _____

1.1.4 Nationality 国籍は ☐ Philippines フィリピン ☐ Japan 日本
☐ dual nationality 二重国籍 ☐ その他 _____

1.1.5 Residential status 在留資格は

- ☐ permanent resident 永住 ☐ long-term resident 定住
☐ spouse or child of Japanese national 日本人の配偶者等
☐ staying with family (dependent) 家族滞在 ☐ tourist 観光
☐ Japanese national (no need of visa) 日本国籍 (在留資格不要)
☐ その他 _____

1.1.6 Are you working now? 現在、仕事をしていますか

- ☐ Yes している ☐ No していない
☐ No, but I am looking for job (arubaito) していないが、仕事 (アルバイト) を探している
☐ I am a student now. 学生 ☐ その他 _____

1.1.6-1 (if you are working) What kind of job? (仕事をしている場合) 仕事は何ですか

- ☐ factory 工場 ☐ restaurant, food service 飲食業 ☐ caregiving 介護福祉
☐ education 教育 ☐ construction 建設 ☐ entertainer/omise スナックやパブ
☐ agriculture, fishery, forestry 農林水産業 ☐ その他 _____

1.1.6-2 (if you are working) How is your employment? (仕事をしている場合) 雇われ方は

- ☐ full-time and direct employment (seishain) 正社員
☐ full-time but dispatched by agency (haken shain) 派遣社員
☐ part-time (arubaito) パート、アルバイト ☐ その他 _____

1.1.7 Your birth place あなたが生まれた場所は

- ☐ Japan 日本 ⇒ go to 2 ☐ Philippines フィリピン ⇒ go to 1.2 ☐ その他 _____

1.2 Questions to those born in the Philippines フィリピン生まれの方におたずねします

1.2.1 At what age did you come to Japan? 日本に来たのは何歳の頃ですか

- ☐ 0-3 years old 0～3歳 ☐ 4-6 years old 4～6歳 ☐ 7-9 years old 7歳～9歳
☐ 10-12 years old 10歳～12歳 ☐ 13-15 years old 12歳～15歳
☐ over 16 years old 16歳以上

1.2.2 Which is most similar to the reason you came to Japan? あなたの来日経緯はどれに近いですか

- ☐ My mother married Japanese and I was petitioned. 親が日本人と再婚して呼び寄せられた。
☐ My parent is Nikkei-jin, and I was petitioned/came to Japan with them. 親が日系人で呼び寄せられた／一緒に来日した
☐ My parent is not Nikkei and came to Japan to work, and I was petitioned/came with them. 親は日系人ではないが仕事等で日本に来たので一緒に来た
☐ I gained Japanese nationality/visa myself and came to Japan. 自分自身が日本の国籍または在留資格を取って来日した
☐ その他 _____

2. Your heritage あなたのルーツについておたずねします *Note: Nikkei Filipino parents are considered as "Filipinos". 注: 日系フィリピン人の親は、「フィリピン人」と考えます。*

2.1.1 Is any of your (biological) parent Japanese? あなたの（実の）親のどちらかが日本人ですか

☐ Yes, my mother is Filipina and (biological) father is Japanese. 母がフィリピン人で父が日本人

☐ Yes, my mother is Japanese and (biological) father is Filipino. 母が日本人で父がフィリピン人

☐ No, both of my (biological) parents are Filipinos. （実の）両親ともフィリピン人

☐ No, my (biological) parents are Filipino and foreigner (non-Japanese). 親はフィリピン人と（日本人ではない）外国人

☐ その他_____

2.1.2 Which is most similar to your life so far? これまでのあなたの人生は、どれに近いですか

☐ I was born in Japan but spent a long time in the Philippines. 日本生まれだが、長い間フィリピンに住んでいた

☐ I was born in Japan and most of the time I have stayed in Japan. 日本生まれで、ずっと日本に住んでいる ⇒ go to 3

☐ I was born in the Philippines and stayed there most of the time. フィリピン生まれで、ずっとフィリピンに住んでいた

☐ I was born in the Philippines but I have stayed in Japan for a long time. フィリピン生まれだが、長い間日本に住んでいる

☐ I have shuttled between Japan and the Philippines. 日本とフィリピンを行ったり来たり

☐ その他_____

2.2 Questions to those who lived in the Philippines. フィリピンで暮らしていた人におたずねします

2.2.1 Where did you live before coming to Japan? 住んでいた町の名前を教えてください
example: Cabuyao, Laguna 例: ラグナ州カブヤオ _____

2.2.2 Including yourself, how many were living in the same house before coming to Japan? 来日する直前に住んでいた家では、あなたを含めて何人が同居していましたか

2.2.3 Who did you live with before coming to Japan? (multiple answer) 来日する直前は、誰と暮らしていましたか（複数回答可） _____

☐ mother 母 ☐ father 父 ☐ brother/sister 兄弟姉妹 ☐ grandfather 祖父

☐ grandmother 祖母 ☐ uncle おじさん ☐ aunt おばさん ☐ cousin いとこ

☐ nephew/niece おい・めい ☐ your spouse 自分の配偶者 ☐ yaya/katulong お手伝いさん

☐ その他_____

2.2.4 Did you go to school before coming to Japan? 来日する前に、フィリピンで学校に行っていましたか

☐ No 行っていない

☐ Finished kinder 幼稚園を卒業した

☐ Entered elementary school but not finished 小学校に入ったが卒業していない

☐ Graduated from elementary school 小学校を卒業した

☐ Entered high school but not finished ハイスクールに入ったが卒業していない

☐ Graduated from high school ハイスクールを卒業した

☐ Entered university but not finished 大学に入ったが卒業していない

☐ Entered vocational school but not finished 専門学校に入ったが卒業していない

☐ Graduated from university 大学を卒業した

☐ Graduated from vocational school 専門学校を卒業した

☐ その他_____

2.2.5 Which is similar to the objective of your coming to Japan? (multiple answer) 日本にきた理由はどれに近いですか (複数回答可)

- ☐ To join family 家族と一緒に暮らすため
☐ To work in Japan 日本で働くため
☐ To study in Japan 日本で勉強するため
☐ To experience life in Japan 日本での生活を体験するため
☐ My parent(s) wanted me to come to Japan 親に言われたため
☐ No specific reason 特に理由はない
☐ その他_____

2.2.6 When you came to Japan, how fluent were you in Japanese? 来日当初、日本語はどのくらいできましたか

- ☐ I almost could not talk, read and write. ほとんどできない
☐ I could understand and talk but cannot read and write. 聞くことと話すことはできるが、ほとんど読み書きはできない
☐ I could understand and talk, and can read hiragana and katakana. 聞くことも話すこともできるし、ひらがな・カタカナは読み書きができる
☐ I could understand and talk, read and write sentences with kanji. 聞くことも話すこともできるし、漢字まじりの読み書きができる
☐ I used Japanese with no problem. 全く問題がなく日本語が使える
☐ その他_____

3. Your languages あなたの言葉についておたずねします

3.1 In which language do you talk easiest? (multiple answer) あなたが一番、話しやすい言葉は (複数回答可)

- ☐ Filipino (Tagalog) フィリピノ (タガログ) 語 ☐ Visayan ビサヤ語
☐ Other dialect of the Philippines その他のフィリピンの言葉 ☐ English 英語
☐ Japanese 日本語 ☐ その他_____

3.2 In which language do you read and write easiest? (multiple answer) あなたが一番、読み書きをしやすい言葉は (複数回答可)

- ☐ Filipino (Tagalog) フィリピノ (タガログ) 語 ☐ Visayan ビサヤ語
☐ Other dialect of the Philippines その他のフィリピンの言葉 ☐ English 英語
☐ Japanese 日本語 ☐ その他_____

3.3 How fluent are you in Japanese now? 今、日本語はどのくらいできますか

- ☐ I almost cannot talk, read and write. ほとんどできない
☐ I can understand and talk but cannot read and write. 聞くことと話すことはできるが、ほとんど読み書きはできない
☐ I can understand and talk, and can read hiragana and katakana. 聞くことも話すこともできるし、ひらがな・カタカナは読み書きができる
☐ I can understand and talk, read and write sentences with kanji. 聞くことも話すこともできるし、漢字まじりの読み書きができる
☐ I use Japanese with no problem. 全く問題がなく日本語が使える その他_____

4. Your life now in Japan 今の日本での暮らしについておたずねします

4.1 Which prefecture are you living in now? 今、住んでいる都道府県は _____

4.2 City/town 市・町は _____

4.3 Ward (if any) (あれば) 区は _____

4.4 How many people are living in the same house (including yourself)? 今、同じ家にあなたを含めて何人が住んでいますか example: if living alone, answer will be "1". 例: 一人暮らしの場合は「1」 _____

4.5 Who are you living with now? (multiple answer) 誰と暮らしていますか (複数回答可)

- ☐ mother 母 ☐ father 父 ☐ brother/sister 兄弟姉妹 ☐ grandfather 祖父
☐ grandmother 祖母 ☐ uncle おじさん ☐ aunt おばさん ☐ cousin いとこ

- ☐nephew/niece おい・めい ☐your spouse 自分の配偶者 ☐yaya/katulong お手伝
いさん
☐その他_____

5. Schools that you attended in Japan 日本で通った学校についておたずねします

5.1 Do (Did) you go to school in Japan? 日本で学校に行っています（した）か

- ☐No 行っていない
☐Finished kinder 幼稚園を卒業した
☐Entered elementary school but did not finish 小学校に入ったが卒業していない
☐Graduated from elementary school. 小学校を卒業した
☐Entered junior high school but did not graduate. 中学校に入ったが卒業していない
☐Graduated from junior high school but did not enter senior high school. 中学校を卒業したが高校に入っていない
☐Entered senior high school but did not finish (or you are a student now). 高校に入ったが卒業していない（在学中を含む）
☐Graduated from senior high school. 高校を卒業した
☐Entered university/vocational school but did not finish (or you are a student now). 大学・専門学校に入ったが卒業していない（在学中を含む）
☐Graduated from university/vocational school. 大学・専門学校を卒業した
☐その他_____

5.2 Questions to those who did not enter senior high school in Japan 日本で高校に行かなかった方におたずねします

5.2.1 Which is most similar to the reason you did not enter high school? 高校に行かなかった理由として一番近いものを教えて下さい

- ☐Did not want to enter high school 高校への進学希望はなかった
☐Parents did not encourage me to enter high school 親から高校へ進学せず、働くように言われた
☐Wanted to enter high school but did not take the exam due to the lack of ability 高校へ進学したかったが、能力が足りなかったので受験しなかった
☐Wanted to enter high school but it was impossible due to economic reasons 高校へ進学したかったが、経済的に無理だった
☐Took the exam but failed 受験したが合格しなかった。
☐その他_____

5.2.2 Do you like to enter high school in Japan in the future? これから高校へ進学して勉強したい希望はありますか

- ☐Yes ある ☐No ない ☐Don't know わからない ☐その他_____

5.3 Questions to those who entered senior high school in Japan 日本で高校に通った方におたずねします

5.3.1 Daytime course or evening course? 全日制ですか、定時制ですか

- ☐full-time (daytime) school 全日制 ☐part-time (evening) school 定時制
☐unit system course 単位制 ☐correspondence (online) course 通信制
☐その他_____

5.3.2 Public or private? 公立ですか、私立ですか

- ☐public 公立 ☐private 私立 ☐その他:

5.3.3 Which kind of entrance exam did you take? どのような入試でしたか

- ☐special exam for foreign-born students 外国人特別選抜
☐ordinary entrance exam 一般入試
☐entrance upon recommendation from junior high school 推薦入試
☐その他_____

5.3.4 Who encouraged you to enter senior high school? (multiple answer) 高校進学を勧め

めてくれた人は（複数回答可）

- ☐parent(s) 親 ☐school teacher 学校の先生 ☐friends 友達
☐juku teacher/tutor 塾や家庭教師の先生
☐educational assistance outside school (example: Filipino Nagkaisa) (ナガイサ等の)
学校以外の学習支援教室等
☐sempai of same background 同じ背景を持つ先輩
☐relatives 親せき ☐その他_____:

5.3.5 Did(Do) you do arubaito while in senior high school? 高校に通いながらアルバイトをしていますか（いましたか）

- ☐Yes はい ☐No いいえ

5.3.6 What kind of arubaito do(did) you do? どのようなアルバイトでしか（でしたか）

- ☐convenience store コンビニ
☐fast food, restaurant, izakaya ファストフード、レストラン、居酒屋等 ☐factory 工場
☐その他_____:

5.3.7 Did(Do) you have close friends and classmates in school in Japan? 日本の学校で、親しい友達はいますか（いましたか）

- ☐Yes はい ☐No いいえ ☐Don't know わからない

5.3.7-1 (if having close friends) Which best applies to your close friends?

（親友がいた場合）あなたの親友の進路はどれが多かったですか。

- ☐Many wanted to study in university. 大学進学希望が多かった
☐Many wanted to study in vocational school. 専門学校への進学希望が多かった
☐Many preferred to work than study after senior high school. 進学よりも就職希望が多かった
☐Don't know. わからない
☐その他_____

5.3.8 Did you enter university or vocational school? あなたは、高校卒業後、専門学校や大学に通いましたか

- ☐Yes, I entered university. 大学に入った
☐Yes, I entered vocational school. 専門学校に入った
☐No いいえ
☐その他_____

5.4 Questions to those who entered university or vocational school 日本で専門学校・大学に通った方におたずねします

5.4.1 Daytime course or evening course? 全日制ですか、定時制ですか

- ☐full-time (daytime) school 全日制 ☐part-time (evening) school 定時制
☐correspondence (online) course 通信制 ☐その他_____:

5.4.2 Public or private? 公立ですか、私立ですか

- ☐public 公立 ☐private 私立 ☐その他:

5.4.3 Which kind of entrance exam did you take? どのような入試でしたか

- ☐ordinary entrance exam 一般入試
☐AO exam AO 入試等
☐recommendation on excellence in sports スポーツ推薦
☐recommendation from designated senior high school 指定校推薦
☐other kind of exam upon recommendation その他の推薦入試
☐その他_____:

5.4.4 Who encouraged you to enter university or vocational school? (multiple answer)

大学や専門学校への進学を勧めてくれた人は（複数回答可）

- ☐parent(s) 親 ☐school teacher 学校の先生 ☐friends 友達
☐juku teacher/tutor 塾や家庭教師の先生
☐educational assistance outside school (example: Filipino Nagkaisa) (ナガイサ等の)
学校以外の学習支援教室等
☐sempai of same background 同じ背景を持つ先輩
☐relatives 親せき ☐その他_____

5.4.5 Which course did you take? 何を学びましたか。学部や専攻を教えてください。

example: engineering 例：工学部

6. Your family あなたの家族についておたずねします

6.1 How many siblings do you have (including yourself)? きょうだいはい（自分を含めて）何人ですか _____

6.2 How many of your siblings are in Japan now (including yourself)? きょうだいのうち、日本にいるのは（自分を含めて）何人ですか _____

6.3 Your father あなたのお父さんについておたずねします

6.3.1 Are you living with your father now in Japan? 今、日本で同居していますか

- ☐Yes, living in the same house. 日本で同居中
☐He is in Japan but in other place. 父は日本にいるが別の場所にいる
☐He is alive but not in Japan now. 健在だが日本にはいない。
☐He is already dead. すでに死亡している
☐Don't know. わかりません
☐その他_____

6.3.2 Nationality of your father お父さんの国籍は何ですか

- ☐Philippines フィリピン ☐Japan 日本 ☐Don't know わからない
☐その他_____

6.3.3 What educational level did your father finish? お父さんの学歴はわかりますか

- ☐did not finish high school 高校（ハイスクール）を卒業していない
☐graduated from high school 高校（ハイスクール）を卒業している
☐entered university but did not finish 大学中退
☐entered vocational school but did not finish 専門学校中退
☐graduated from university 大学を卒業している
☐graduated from vocational school 専門学校を卒業している
☐Don't know わからない

6.3.3-1 (if finished university or vocational school) What course did he finish? （大学を卒業している場合）何学部でしたか。 *example : engineering* _____

6.3.4 Is your father working now? お父さんは働いていますか

- ☐No 働いていない ☐Yes 働いている ☐don't know わからない
☐その他_____

6.3.4-1 (if working) What kind of job? (multiple answer) （働いている場合）仕事は何ですか（複数回答可）

- ☐factory 工場 ☐restaurant, food service 飲食店 ☐caregiving 介護
☐education 教育 ☐construction 建設 ☐entertainer/omise スナックやパブ
☐agriculture, forestry, fishery 農林水産業 ☐その他_____

6.4 Your mother あなたのお母さんについておたずねします

6.4.1 Are you living with your mother now in Japan? 今、日本で同居していますか

- ☐Yes, living in the same house. 日本で同居中
☐He is in Japan but in other place. 父は日本にいるが別の場所にいる
☐He is alive but not in Japan now. 健在だが日本にはいない。

- ☐ He is already dead. すでに死亡している
☐ Don't know. わかりません
☐ その他_____

6.4.2 Nationality of your mother お母さんの国籍は何ですか

- ☐ Philippines フィリピン ☐ Japan 日本 ☐ Don't know わからない
☐ その他_____

6.4.3 What educational level did your mother finish? お母さんの学歴はわかりますか

- ☐ did not finish high school 高校（ハイスクール）を卒業していない
☐ graduated from high school 高校（ハイスクール）を卒業している
☐ entered university but did not finish 大学中退
☐ entered vocational school but did not finish 専門学校中退
☐ graduated from university 大学を卒業している
☐ graduated from vocational school 専門学校を卒業している
☐ Don't know わからない

6.4.3-1 (if finished university or vocational school) What course did she finish? （大学を卒業している場合）何学部でしたか。 example : engineering _____

6.4.4 Is your mother working now? お母さんは働いていますか

- ☐ No 働いていない ☐ Yes 働いている ☐ don't know わからない
☐ その他_____

6.4.4-1 (if working) What kind of job? (multiple answer) （働いている場合）仕事は何ですか（複数回答可）

- ☐ factory 工場 ☐ restaurant, food service 飲食店 ☐ caregiving 介護
☐ education 教育 ☐ construction 建設 ☐ entertainer/omise スナックやパブ
☐ agriculture, forestry, fishery 農林水産業 ☐ その他 _____

6.5 Migration experiences of your family/relatives 海外在住の家族や親せきについておたずねします

6.5.1 Are any of your family/relatives living abroad (other than Japan)? 家族や親せきの誰かで、日本以外の外国に住んでいる人がいますか（複数回答可）

- ☐ Yes いる ⇒ go to 6.5.2 ☐ No いない ⇒ go to 6.6 ☐ Don't know わからない
☐ その他 _____

6.5.2 (if any) Your relation to him/her, his/her occupation and educational attainment （日本以外で海外在住者がいる場合）あなたとの関係、居住地、その人の仕事、学歴は example: uncle, US, engineer, college graduate _____

6.5.3 (if more than one) Your relation to him/her, his/her occupation and educational attainment （もうひとりいる場合）あなたとの関係、居住地、その人の仕事、学歴は example: aunt, Italy, domestic helper, college graduate _____

6.5.4 (if more than two) Your relation to him/her, his/her occupation and educational attainment （さらにいる場合）あなたとの関係、居住地、その人の仕事、学歴は example: cousin, Korea, married to Korean, high school graduate _____

6.6 Your spouse or fiancée あなたの配偶者・婚約者についておたずねします

6.6.1 Are you married? あなたは結婚していますか

- ☐ Yes いる ⇒ go to 6.6.2 ☐ No いない ⇒ go to 7
☐ I have a fiancée and am planning to get married （結婚していないが）婚約者がおり、これから結婚する予定
☐ その他 _____

6.6.2 Which is your spouse's (fiancée's) nationality? 配偶者・婚約者の国籍は何ですか

- ☐ Philippines フィリピン ☐ Japan 日本 ☐ dual nationality 二重国籍
☐ その他 _____

6.6.3 Where is your spouse (fiancee) living now? 配偶者・婚約者はどこにいますか

☐Philippines フィリピン ☐Japan 日本 ☐その他_____

6.6.4 What is the highest education level of your spouse (fiancee) and his/her occupation?

配偶者・婚約者の学歴と仕事は何ですか

example: high school graduate, sales lady 例: ハイスクール卒、店員

7. Your career plan これからの進路についておたずねします

7.1 Which of the following applies to you now? これからの進路をどう考えていますか。一番近いものを教えて下さい。

- ☐I want to find job right away. すぐ仕事を見つけない
- ☐I want to continue to work. 働きたい
- ☐I want to continue to work and study. 働きながら勉強したい
- ☐I want to study first. まずは勉強したい
- ☐Don't know. わからない

7.1.1 (if willing to work) What kind of work would you like to do? (働く場合) どのような仕事をしたいですか。_____

7.1.2 (if willing to work) Where? (働く場合) どこで働きたいですか

- ☐Near current residence (Hamamatsu) 今いるところ (浜松)
- ☐Other place in Japan 日本国内の別の場所 ☐Philippines フィリピン
- ☐Other country than Japan and the Philippines 日本、フィリピン以外の外国

7.1.3 (if willing to study) Where? (勉強する場合) どこで勉強したいですか

- ☐Near current residence (Hamamatsu) 今いるところ (浜松)
- ☐Other place in Japan 日本国内の別の場所 ☐Philippines フィリピン
- ☐Other country than Japan and the Philippines 日本、フィリピン以外の外国

7.1.4 (if willing to study) What kind of field would you like to study? (勉強する場合) どのような分野の勉強をしたいですか。_____

7.2 What do you think your parents expect of you? 親からあなたに期待されていることがあれば教えて下さい

- ☐Work and earn money for myself. 働いて自分のためにお金を稼ぐこと
- ☐Study for my own future. 自分の将来のために勉強すること
- ☐Work and study for myself. 自分のために働きながら勉強すること
- ☐Work and help our family in Japan. 働いて日本にいる家族を助けること
- ☐Work and study for our family in Japan. 働きながら勉強して日本の家族を助けること
- ☐Work and help our family in the Philippines. 働いてフィリピンにいる家族を助けること
- ☐Work and study for our family in the Philippines. 働きながら勉強してフィリピンにいる家族を助けること
- ☐Work and help our family both in Japan and the Philippines 働いて日本とフィリピンの両方の家族を助けること
- ☐Don't know わからない
- ☐その他 _____

7.3 What do you consider most important for yourself now? あなた自身は、今の自分にとってどれが一番大切だと思いますか

- ☐Work and earn money for myself. 働いて自分のためにお金を稼ぐこと
- ☐Study for my own future. 自分の将来のために勉強すること
- ☐Work and study for myself. 自分のために働きながら勉強すること
- ☐Work and help our family in Japan. 働いて日本にいる家族を助けること
- ☐Work and study for our family in Japan. 働きながら勉強して日本の家族を助けること
- ☐Work and help our family in the Philippines. 働いてフィリピンにいる家族を助けること
- ☐Work and study for our family in the Philippines. 働きながら勉強してフィリピンに

る家族を助けること

☐ Work and help our family both in Japan and the Philippines 働いて日本とフィリピンの両方の家族を助けること

☐ Don't know わからない

☐ その他_____

7.4 What is your ambition or dream? 将来、やってみたい仕事や夢があれば教えてください。
example: to start own business, to be a doctor, to enter university. 例：自分でビジネスをする。医者になりたい。大学に入りたい。

7.5 Who is the person close to you now that you admire? 身近な人で、目標としている人はいませんか。詳しく教えてください。 *example: my aunt in U.S., working as nurse.* 例：アメリカで看護師をしているおばさん。自分もアメリカに行きたい。

Please share freely what else you may want to share about your plans, and/or some questions that you may have. これからやってみたいこと、アドバイスがほしいことなど、自由に意見を書いてください。